



2023年3月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ペ ー ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 々 木 靖 浩
(コード 9622 東証プライム市場)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 営 管 理 本 部 長 松 尾 信 幸
(電 話 番 号 : 0 3 - 3 6 6 9 - 4 0 0 8)

(訂正・数値データ訂正)「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正のお知らせ

当社は、2023年2月10日に公表いたしました「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

2023年2月10日の公表後、有価証券報告書の作成過程において、一部訂正が必要なことが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

サマリー情報

1. 2022年12月期の連結業績（2022年1月1日～2022年12月31日）

(訂正前)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	△35	△76	△1,014	13,681
2021年12月期	2,282	△89	△830	14,790

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	△29	△82	△1,014	13,681
2021年12月期	2,282	△89	△830	14,790

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ11億9百万円減少（前連結会計年度は14億54百万円の増加）し、136億81百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、35百万円の支出（前連結会計年度は22億82百万円の収入）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益を21億26百万円計上したことによるものです。主な支出要因は、売上債権及び契約資産が17億35百万円増加したこと、及び法人税等の支払が5億2百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、76百万円の支出（前連結会計年度は89百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得により39百万円、無形固定資産の取得により29百万円、及び投資有価証券の取得により6百万円を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億14百万円の支出（前連結会計年度は8億30百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払が8億84百万円あったこと、及び自己株式の取得による支出が1億29百万円あったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期
自己資本比率 (%)	84.6	83.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	64.4	60.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	<u>△1.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	490.8	<u>8.0</u>

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ11億9百万円減少（前連結会計年度は14億54百万円の増加）し、136億81百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、29百万円の支出（前連結会計年度は22億82百万円の収入）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益を21億26百万円計上したことによるものです。主な支出要因は、売上債権及び契約資産が17億35百万円増加したこと、及び法人税等の支払が5億2百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、82百万円の支出（前連結会計年度は89百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得により45百万円、無形固定資産の取得により29百万円、及び投資有価証券の取得により6百万円を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億14百万円の支出（前連結会計年度は8億30百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払が8億84百万円あったこと、及び自己株式の取得による支出が1億29百万円あったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期
自己資本比率 (%)	84.6	83.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	64.4	60.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	490.8	—

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。
5. 2022年12月期については、営業キャッシュ・フローがマイナスのためキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの記載をしておりません。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,271,148	2,126,459
減価償却費	409,205	373,419
株式報酬費用	91,789	83,323
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,390	1,050
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,685	7,468
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	9,394	8,223
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	6,751	△9,262
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△755,983	△41,020
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△67,483	△158,235
受取利息及び受取配当金	△16,995	△22,821
受取保険金	△11,131	△18
雇用調整助成金	△6,434	-
支払利息	4,651	4,445
為替差損益 (△は益)	△8,436	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,012	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△115,385	-
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	-	△1,735,094
棚卸資産の増減額 (△は増加)	326,453	△301,217
仕入債務の増減額 (△は減少)	329,456	450,446
未払金の増減額 (△は減少)	△19,103	56,080
未払費用の増減額 (△は減少)	△8,896	21,553
未払消費税等の増減額 (△は減少)	79,788	△39,150
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	32,983	△370,637
預り金の増減額 (△は減少)	24,016	20,467
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	296	-
その他	124,135	△22,760
小計	2,688,132	452,719
利息及び配当金の受取額	13,931	18,861
利息の支払額	△4,651	△4,445
雇用調整助成金の受取額	6,434	-
保険金の受取額	11,131	18
法人税等の支払額	△432,394	△502,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,282,584	△35,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,686	△39,867
投資有価証券の取得による支出	△7,013	△6,935
投資有価証券の売却による収入	20,672	0
無形固定資産の取得による支出	△13,900	△29,004
定期預金の預入による支出	△73,860	-
保険積立金の積立による支出	△3,732	△3,732
その他	3,586	3,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,934	△76,496
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	60,000	-
リース債務の返済による支出	△1,125	△1,172
自己株式の純増減額(△は増加)	△495	△129,762
配当金の支払額	△888,585	△884,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△830,205	△1,014,963
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,221	17,397
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,385,665	△1,109,444
現金及び現金同等物の期首残高	13,335,921	14,790,630
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	69,044	-
現金及び現金同等物の期末残高	14,790,630	13,681,185

(訂正後)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,271,148	2,126,459
減価償却費	409,205	379,312
株式報酬費用	91,789	83,323
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,390	1,050
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,685	7,468
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	9,394	8,223
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,751	△9,262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△755,983	△41,020
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△67,483	△158,235
受取利息及び受取配当金	△16,995	△22,821
受取保険金	△11,131	△18
雇用調整助成金	△6,434	-
支払利息	4,651	4,445
為替差損益(△は益)	△8,436	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,012	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△115,385	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	-	△1,735,094
棚卸資産の増減額(△は増加)	326,453	△301,217
仕入債務の増減額(△は減少)	329,456	450,446
未払金の増減額(△は減少)	△19,103	56,080
未払費用の増減額(△は減少)	△8,896	21,553
未払消費税等の増減額(△は減少)	79,788	△39,150
未成工事受入金の増減額(△は減少)	32,983	△370,637
預り金の増減額(△は減少)	24,016	20,467
破産更生債権等の増減額(△は増加)	296	-
その他	124,135	△23,065
小計	2,688,132	458,307
利息及び配当金の受取額	13,931	18,861
利息の支払額	△4,651	△4,445
雇用調整助成金の受取額	6,434	-
保険金の受取額	11,131	18
法人税等の支払額	△432,394	△502,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,282,584	△29,793

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,686	△45,456
投資有価証券の取得による支出	△7,013	△6,935
投資有価証券の売却による収入	20,672	0
無形固定資産の取得による支出	△13,900	△29,004
定期預金の預入による支出	△73,860	-
保険積立金の積立による支出	△3,732	△3,732
その他	3,586	3,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,934	△82,084
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	60,000	-
リース債務の返済による支出	△1,125	△1,172
自己株式の純増減額 (△は増加)	△495	△129,762
配当金の支払額	△888,585	△884,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△830,205	△1,014,963
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,221	17,397
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,385,665	△1,109,444
現金及び現金同等物の期首残高	13,335,921	14,790,630
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	69,044	-
現金及び現金同等物の期末残高	14,790,630	13,681,185